

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第2回)開催結果の概要

1. 日時：平成21年5月27日(水) 16:00～18:00
2. 場所：建政部3階第1, 2号会議室
3. 出席委員：第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島工業大学院工学研究科
第1部会 委員 藤原 章正 広島大学国際協力研究科

4. 議事次第：

(1) 審査対象工事の全体説明

審査対象工事件数・・・全15件

<件数の内訳>

- ・評価項目・加算点の審査(公告前審査・・・13件)

表1【標準型(I型)】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	-	6	6
鋼橋上部	-	-	-	1	-	1
PC	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	1	5	8

表2【標準型(II型)】(施工体制確認型)

工種	加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
鋼上部	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	2	0	2

表3【簡易型(従来方式)】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

表4【簡易型(施工能力評価方式)】(施工体制確認型)

工種	計
電気設備	2
計	2

・技術提案の審査（入札前審査・・・ 2件）

表5 【標準型（I型）】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
建築	-	1	-	-	-	1
計	0	1	0	0	0	1

表6 【簡易型（従来方式）】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
建築	-	1	-	-	-	1
計	0	1	0	0	0	1

・施工体制確認型 開札後整理案件・・・ 3件

表7 【標準型（I型）】

工種	総合評価方式	施工体制評価点＋加算点の合計				計
		60～	70～	80～	90～	
一般土木	標準	-	-	1	-	1
PC	標準	-	-	-	1	1
一般土木＋機械設備	標準	-	-	-	1	1
計		0	0	1	2	3

表8 【簡易型】

工種	総合評価方式	施工体制評価点＋加算点の合計				計
		50～	60～	70～	80～	
建築	簡易（施工能力評価）	1	-	-	-	1
計		1	0	0	0	1

(2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全11件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・6件）

表9 総合評価落札方式

工種	公募型		簡易公募型		計	備考
	標準型	簡易型	標準型	簡易型		
調査・検討	-	-	1	-	1	
計	0	0	1	0	1	

表10 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型	計	備考
調査・検討	-	5	-	5	
計	0	5	0	5	

・技術提案の審査（特定前審査・・・5件）

表11 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型	計	備考
調査・設計	-	1	3	4	
調査・検討	-	1	-	1	
計	0	2	3	5	

(3) 審査対象工事・業務一覧表

別紙ー1～3のとおり

5. 主な意見の概要

技術提案の評価について

(工事審査)

・今年度より試行する予定としていた「地元企業活用促進型総合評価方式」の工事はあるのか。
→今回の審査案件の内、専門的工種である1件を除いた8件について試行することとしている。

・評価内容に関して、昨年度から見直した点を、工事の事例を用いて再度、説明して欲しい。
→技術提案と具体的な施工計画を一体として評価することとした。このことで新技術・新材料の使用にのみ偏りがちな提案でなく、それを活用した施工プロセスを重視し評価出来る。
また、受注者の書類作成業務の負担軽減、発注者の審査業務の負担軽減が期待できる。

評価についても、参加者の優劣がつきにくい事例が生じていた場合もあったので、全ての技術提案項目に関して、従来の3段階評価から、5段階評価に変更した。

→ 部会で頂いたご意見については、今後の総合評価実施での参考とする。

◆技術提案の審査(入札前審査) 対象工事一覧
【標準型(Ⅰ型)】(施工体制確認型)

[illegible]

[illegible]

No	業務名	業務種別	概要概要	入札契約方式	区分	選定における評価点(参加費明書)											特定における評価点・総合評価における加算点(技術提案書)																												
						企業			配置予定技術者					合計	管理技術者						調査技術者 (主任担当技術者)						担当技術者						ヒアリング			業務方針		採掘計画							合計
						企業の経験・能力			迅速性	地域精通度	管理技術者				管理技術者			調査技術者			担当技術者			ヒアリング			業務の理解度	実施体制・実効方針	特定テーマ全体 テーマ間の適合性	特定テーマ① テーマ内容	特定テーマ②														
						登録の有無	関連経験実績	業務成績			管内の専任技術者数	管内の東部実績	保有資格		関連類似経験	業務成績	技術者数	当該部門従事期間	地域精通度	専任制	保有資格	関連類似経験	業務成績	当該部門従事期間	技術者数	地域精通度					専任性	保有資格	関連類似経験	業務成績	当該部門従事期間	技術者数	地域精通度	専任性	専門技術力	取組姿勢	コミュニケーション能力	評価点・加算点	テーマ内容	評価点・加算点	
5	管内工事技術機支援業務	土木関係建設コンサルタント業務	工事検査における検査員の実施する現地検査の支援を行う業務	簡易公認型ロボットサークル方式	配点	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	5	10	10	20	20	80										

日時：平成21年5月27日（水）16：00～18：00
建政部3階第1，2号会議室

平成21年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第2回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係審査】

1) 審査対象工事の全体説明

2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

3) 審査対象業務の全体説明

4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会